

福井県 J Aバンクにおける 地域密着型金融の取組状況（平成 29 年度）

福井県 J Aバンク（福井県下 J Aと福井県信用農業協同組合連合会）では、農業と地域社会に貢献するため、平成 28～30 年度福井県 J Aバンク中期戦略に基づき地域密着型金融の推進に取り組んでおります。

平成 29 年度の地域密着型金融の取組状況について取りまとめましたので、ご報告いたします。

1 農山漁村等地域の活性化のための融資をはじめとする支援

福井県 J Aバンクは、地域における農業者との結び付きを強化し、地域を活性化するため、次の取組みを行っています。

(1) 農業融資商品の適切な提供・開発

福井県 J Aバンクは、各種プロパー農業資金を提供するとともに、農業近代化資金や日本政策金融公庫資金の取扱いを通じて、農業者の農業経営と生活をサポートしています。

平成 30 年 3 月末時点の福井県 J Aバンクの農業関係資金残高^(注1)は 8,785 百万円、日本政策金融公庫等の受託貸付金^(注2)残高は 1,665 百万円を取扱っています。

(注) 1 農業関係資金とは、農業者および農業関連団体等に対する貸出金であり、農業生産・農業経営に必要な資金や、農産物の生産・加工・流通に係る事業に必要な資金等が該当します。

2 福井県 J Aバンクが農業者の窓口となり、日本政策金融公庫などの貸付金の受託取扱いを行っています。

【営農類型別農業資金残高】 単位 百万円

	平成 30 年 3 月末現在
農業	5,243
穀作	2,627
野菜・園芸	386
果樹・樹園農業	70
工芸作物	0
養豚・肉牛・酪農	112
養鶏・鶏卵	0
養蚕	0
その他農業 ^(注3)	2,045
農業関連団体等 ^(注4)	3,542
合計	8,785

(注)

3 「その他農業」には、複合経営で業種が明確に位置づけられない者および農業サービス業が含まれています。

4 「農業関連団体等」には、J Aや経済連とその子会社等が含まれています。

【資金種別農業資金残高】

単位 百万円

種 類	平成30年3月末現在
プロパー農業資金 (注5)	7,252
農業制度資金 (注6)	1,533
農業近代化資金	1,365
その他制度資金 (注7)	167
合 計	8,785

(注)

- 5 「プロパー農業資金」とは、J Aバンク原資の資金を融資しているもののうち、制度資金以外のものをいいます。
- 6 「農業制度資金」は、①地方公共団体もしくは日本政策金融公庫の資金を福井県 J Aバンクが転貸で融資するもの、②地方公共団体が利子補給等を行うことで福井県 J Aバンクが低利で融資するものを対象としています。
- 7 「その他制度資金」には、農業経営改善促進資金(スーパー S 資金)や農業経営負担軽減支援資金などが該当します。

【農業資金の受託貸付金残高】

単位 百万円

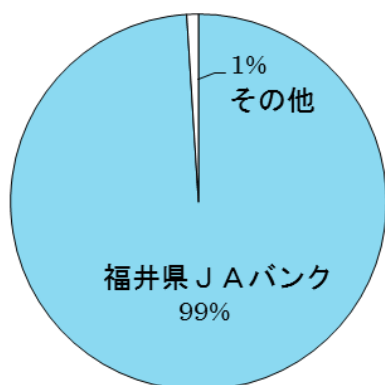
種 類	平成30年3月末現在
日本政策金融公庫資金 (注8)	1,665
そ の 他	0
合 計	1,665

(注)

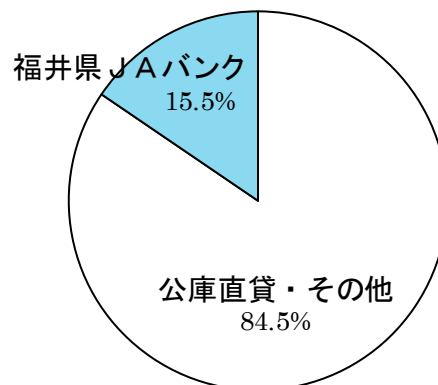
- 8 福井県 J Aバンクでは、主に J Aを窓口として、日本政策金融公庫資金の受託貸付金を取扱っています。

福井県 J Aバンクは主要な農業関係の制度資金である、農業近代化資金や日本政策金融公庫資金（公庫直貸除く）の取扱いにおいてトップシェアとなっています。

農業近代化資金取扱いシェア
(平成 29 年 12 月末時点)
出所：福井県信連調べ



公庫農業資金取扱いシェア
(平成 30 年 3 月末時点)
出所：日本政策金融公庫
業務統計年報



(2) 担い手のニーズに応えるための取組み

福井県 J Aバンクでは、地域の農業者のニーズに応えるため、様々な取組みを行っています。

J Aでは、本支店の農業融資担当者が営農・経済部門等と連携しながら、農業融資に関する資金提案や経営相談対応等を実施しています。これを支える体制として、豊富な農業金融知識をもった農業融資の実務リーダーである「担い手金融リーダー」を、平成 29 年度末時点で福井県 J Aバンクにて 14 名配置しています。

J A系統独自の農業融資資格制度「J Aバンク農業金融プランナー」を導入しており、有資格者は平成 30 年 3 月末時点で県内に 44 名誕生しています。農業融資の実務に即した資格の取得を通じ、農業金融に関する知識・ノウハウの一層の充実を図り、多様化・専門化する農業者の金融ニーズに応えていくことを目的としています。

信連では、J Aのサポート指導機能、農業法人等への融資相談機能を担う「県域農業金融センター機能」を構築しており、これらの機能の拡充、強化に努めています。

また、福井県 J Aグループでは、J A福井県五連が一体となって、「組合員トータルサポートセンター」を構築しており、担い手に対し事業部門を横断した総合的なサポートに取り組んでいます。

(3) J A内事業間連携の強化

農業者の多様なニーズに J Aをあげて応えていくため、営農・経済事業等との合同会議・研修会の開催や農業者への同行訪問等により、これまで以上に、J A内事業間連携を強化しています。

具体的取組事例

- | |
|---|
| J A福井市：営農指導員が J Aバンクアカデミー主催の研修会へ参加し、融資の知識を習得。 |
| J A福井市南部：農機具センターでの農機具展示会において、融資担当者による農業資金融資の案内。 |
| J A永平寺：営農指導員による担い手農業勉強会にて農業関連資金のチラシ配布と説明。メイン強化先への定期訪問の実施。T A Cとの連携による情報共有。 |
| J A花咲ふくい：営農指導員および担い手担当職員や園芸指導員を対象に、農業関連資金および J Aバンク利子補給・農業経営支援資金についての説明会を開催。 |
| J Aはるえ：ふれあいセンターの土日営業対応のため、総合職全員が肥料・農薬等の知識を得るため、研修会を実施。本店在籍の T A Cと支店在籍の涉外による、認定農家等への同行訪問。 |
| J Aテラル越前：T A Cと連携し支店融資担当者との農業者への同行訪問。 |

J A たんなん：月 1 回の役員・T A C・購買部門・融資部門・共済部門による担当会議を開催。主に T A C の情報を元に農業者への対応の話し合いを実施。

J A 池田：四半期ごとに定例リスク会（全部署対象）を開催し、各農業者の経営状況について情報の共有化。また、購買未収金ならびに営農未収金にかかる回収状況についても情報を共有。

J A 越前丹生：担い手等農業者に継続的な訪問活動を実施。

J A 越前たけふ：農機具等リース応援事業（アグリシードリース）に係るリース採択先へのアフターフォローを実施。

J A 敦賀美方：J A の営農・経済事業職員を対象に、農業資金の商品概要についての説明会を実施。営農窓口・農機・G S 窓口に農業資金のパンフレットやポスターを設置。

J A 若狭：信用担当者が T A C 会議に出席し、T A C の行動および T A C が把握する農業者の意見・要望等について収集。また、T A C に対し農業関連資金・貯金商品キャンペーン等を説明し、農業者への推進を依頼。T A C と支店信用渉外担当者が農業者宅へ同行訪問し、資金需要の情報収集および商品の情報提供を実施。

※ T A C・・・「地域農業の担い手に向く J A 担当者」の愛称を単協・連合会が一体（チーム）となって地域農業をコーディネートするという意味をもつ「Team for Agriculture Coordination」の頭文字をとったもの。

（4）農業メインバンク C S 調査の実施と結果の活用

J A バンクでは、J A の農業融資に対する率直なご意見・ご感想をお伺いすることを目的として、お客様満足度の計測（農業メインバンク C S 調査）を行っています。また、得られた結果を活用しながら、農業者の声により応えることが出来るよう、農業メインバンク機能の一層の強化に取り組んでいます。

2 担い手の経営のライフステージに応じた支援

福井県 J Aバンクは、担い手をサポートするため、ライフステージに応じて、次の取組みを行っています。

(1) 次世代農業者の育成支援

福井県 J Aバンクでは、新規就農者の経営と生活をサポートするため、青年等就農資金等を取扱っています。

【新規就農者をサポートする資金の取扱い実績】

	平成 29 年度 実行件数	平成 29 年度 実行金額	単位 件、百万円 平成 30 年 3 月末 残 高
青年等就農資金	17	75	123
就農支援資金	—	—	8
合計	17	75	131

(2) 農商工連携の推進

福井県 J Aバンクは、J Aバンク富山、J Aバンク石川、長野県 J Aバンク、J Aバンク新潟ならびに J F マリンバンクが主催者となり、北信越 4 県の全農および福井県経済連とが連携を図って、農林水産業の事業力・収益力強化のため、商談会・ビジネスマッチングによる販路拡大支援等の農商工連携に取り組んでおり、「農業者と産業界の架け橋」として多様な機能を発揮しています。

【平成 29 年度 商談会等開催状況】

商談会名	開催日	主催者	参加 団体数	内容
J A・J F グループ 北信越商談会	平成 30 年 1 月 23 日	北信越 5 県の J Aバンク J F マリンバンク	セラー 28 団体 バイヤー 48 団体	農商工連携を推進するための商談会。販路開拓、農業所得増大のために開催。総商談数は 254 件、うち本県は 47 件。あわせて、販路拡大セミナーを開催。

【J A・J F グループ北信越商談会】



《 商談風景 》



《 セミナー風景 》

(3) 経営不振農家の経営改善支援

福井県JAバンクでは、負債整理資金の対応等にあたり再生計画の策定支援や経営指導など、農業者の経営改善支援に取り組んでいます。

【平成29年度 農業者の経営改善支援等の取組み実績】

(単位：先)

	期初経営改善支援取組先 A	Aのうち再生計画を策定した先数	Aのうち期末に債務者区分がランクアップした先数	Aのうち期末に債務者区分が変化しなかった先数	再生計画策定率 = a / A	ランクアップ率 = b / A
		a	b	c		
正常先①	2	0		2	0.0%	
要注意先	うち 其他要注意先②	1	0	0	0.0%	0.0%
	うち 要管理先③	0	0	0	0.0%	0.0%
破綻懸念先④	2	1	0	2	50.0%	0.0%
実質破綻先⑤	5	1	0	5	20.0%	0.0%
破綻先⑥	0	0	0	0	0.0%	0.0%
小計 (②～⑥の計)	8	2	0	8	25.0%	0.0%
合計	10	2	0	10	20.0%	0.0%

(注) 期初経営改善支援取組先および債務者区分は平成28年12月末時点のものです。

(4) 被災者等への支援

福井県JAバンクでは、平成29年10月の台風および平成30年2月の豪雪により被災された皆様を支援するため、災害対策窓口を設置したほか、災害対策資金の創設や個別融資先の経営状況に応じた償還条件の緩和等に対応しました。

単位 件、百万円

取組事例	JA名	内容	件数	貸付実行金額
農業経営支援資金 利子補給および保証料助成措置	福井県 JAバンク	農業経営支援資金（災害資金）において、行政と連携した利子補給による無利子化措置ならびに福井県農業信用基金協会保証料の全額助成。	10	12.53

3 農山漁村等地域の情報集積を活用した持続可能な農山漁村等地域育成への貢献

福井県 J Aバンクでは、地域社会へ貢献するため、次の取組みを行っています。

(1) 食・農への理解促進

福井県 J Aバンクは、地域の小学生の農業に対する理解を促進するため、J Aバンク食農教育応援事業を展開し、農業に関する教材「農業とわたしたちの暮らし」の配布や農業体験学習の受入れ等に取り組んでいます。

教材「農業とわたしたちの暮らし」は、J Aバンクを通じて、平成 29 年度には県下の小学校へ約 8,700 冊配布され、学校の授業等において活用されています。

また、福井県 J Aバンクでは、食農教育などの実践活動に取り組んでいます。

【J Aバンク食農教育応援事業による活動内容】

J A 名	活動名	活動内容
J A福井市	学校教育田	小学生による田植えや稲刈りの体験
	親子収穫体験	親子で枝豆、ほうれん草、ショウガの収穫体験および試食会
J A福井市南部	なかよし田	管内小学生を対象とした、青年部による田植え、稲刈り体験への協賛
	さつまいも	保育園児を対象とした、青年部による苗植え、収穫作業体験への協賛
J A永平寺	食育活動	幼稚園および小中学校へ地域振興作物の食材提供（学校給食）
	ちゃぐりん教室	夏休み期間中、管内児童を対象とした J A女性部による食農体験教室
J A花咲ふくい	食育活動	親子での野菜や果物の苗植えと収穫体験および新米おにぎり作り体験
	寄付金	大豆入り麦茶の売り上げの一部を寄付
	寄付	坂井市・あわら市へ食と農の学習教育誌の贈呈
J Aはるえ	学童農園	管内小学生を対象とした、J A青壮年部を主体の水稻等の栽培体験
	もちつき大会	管内の小学生（障がい者）を対象とした、もちつき大会
J Aテラル越前	子供農業塾	管内児童を対象とした、J A女性部による農業塾
	支店協同活動	「地域の元気づくり」をめざす支店を拠点とした協同活動

J A たんなん	ちやぐりん フェスタ	親子によるさつまいもの苗植え・芋ほり体験
J A 池田	食農教育活動	なかよしこども園への野菜苗の提供
J A 越前丹生	J A 女性部活動	J A 女性部による児童との野菜作り、試食会、朝ごはんの大切さを伝える紙芝居および太巻き作り
J A 越前たけふ	親子食農体験	管内親子を対象とした食農体験
	食の寺子屋	管内児童への伝承料理の学習
	朝ごはん キャンペーン	アンケートを実施し、収集したレシピをもとにした料理の試食会
	料理教室	季節の地場野菜を使った料理の講習会
	営農講座	家庭菜園のポイントの講習会
J A 敦賀美方	地場産学校給食	地場産野菜の管内小学校への提供
	田植え稲刈り体験	管内の小学校9校を対象とした、田植え・稲刈りの体験
J A 若狭	ちびっ子農業寺子屋	管内小学校を対象とした農業体験
	チャレンジ農園	アジア・アフリカ支援のための米の提供
	若狭東高校ラグビー部へ 米を寄贈	いちほまれを寄贈し、おいしいお米を食べてもらうことで全国大会での勝利を祈願
J A バンク 福井県信連	福井県 J A バンク presents 中学生アグリクイズ選手権	県内中学生を対象とした、食農・金銭教育に関連した勝ち抜きクイズ大会

【 福井県 J A バンク presents 中学生アグリクイズ選手権 】



以上